

共和国の郷・おだ

広報 第255号

令和7（2025）年2月1日発行

自治組織「共和国の郷・おだ」、小田地域センター

739-2207 広島県東広島市河内町小田 2182

TEL: 082-438-0166 ホームページ <http://kyouwanosato-oda.com>

E-mail mail@kyouwanosato-oda.com

検索:共和国の郷・おだ

にこにこ百歳体操 毎週水曜日

（2月5日/12日/19日/26日/3月5日ご案内）

年をとると、体力や筋力が落ちて介護が必要になるのは仕方がない」と思っていますか？ 筋肉は、いくつになっても鍛えることで筋力アップすることができます！
「百歳体操」で脳もからだも元気に！



※2月19日は、酒井先生の健康づくり教室を予定しています。

とき:令和7年

2月5日/12日/19日/26日/3月5日

13:30～15:00

お気軽に参加ください

ところ:小田地域センター

にこにこ百歳体操

地域課題！

高齢化・人口減少の進行により、様々な課題が生じています。

例えば、農地の草刈、地域コミュニティの維持・強化など、皆さんと一緒に考えていきましょう。

世帯数・人口12月末現在

河内町の人口

令和6年12月末現在世帯数・人口を掲載します。

※()は、令和5年12月末現在

地区名	世帯数	人口	男	女	65歳以上	高齢化率%
小 田	234 (229)	450 (453)	219 (221)	231 (232)	239 (237)	53.1 (52.3)
下・中・ 上河内	799 (804)	1,456 (1,509)	685 (711)	771 (798)	785 (806)	53.9 (53.4)
河 戸	163 (168)	314 (324)	143 (150)	171 (174)	182 (190)	58.0 (58.6)
戸 野	140 (133)	266 (258)	133 (127)	133 (131)	147 (138)	55.3 (53.5)
宇 山	93 (102)	158 (175)	74 (83)	84 (92)	89 (102)	56.3 (58.3)
入 野	1,119 (1,097)	2,554 (2,532)	1,263 (1,257)	1,291 (1,275)	796 (792)	31.2 (31.3)
計	2,548 (2,533)	5,198 (5,251)	2,517 (2,549)	2,681 (2,702)	2,238 (2,265)	43.1 (43.1)

住民基本台帳

小田の65歳以上239人のうち77歳以上118人(49.4%)

自治組織「共和の郷・おだ」総務企画部長 玉川誠一郎

空き家の相談窓口 in 河内

— 支援体制強化のお知らせ —

東広島市では、今ある「空き家」を対象とした「空き家バンクの登録制度」に加え、将来空き家になるおそれのある「空き家予備軍」を対象とした「空き家バンク事前登録制度」を設け、さらに支援体制を強化しています。

河内町においても、支所内に空き家対策に係る相談窓口を設けていますのでお気軽にご相談ください。ご相談に伺うこともできます。



河内町

空 き 家 の

相 談 窓 口

放置せず、新しい一歩を踏み出しましょう。

担当者：東広島市河内支所
地域振興課 こじょう 古城（集落支援員）
082-437-1109

空き家バンク制度について

🏠 空き家バンクとは

空き家の有効活用を目的とした制度です。



🏠 空き家の実態について

河内町では398軒の空き家があり、そのうち利活用・居住可能と思われる空き家が260軒あります。

🏠 空き家売買実例について

2019年以降、契約された件数 ※2024年末現在



契約件数	農地	山林
14件	5件	4件



※空き家だけでなく、農地や山林も一緒に売買されることもあります。

○購入者の声

- ・家庭菜園だけでなく、地域で農業を始めました
- ・山に入って薪づくりや椎茸の植菌を親子でやっています
- ・補助金を活用して、DIYで家の改修をしました

○バンク登録者の声

- ・安くてもいいから譲りたいと思っていたから嬉しい
- ・買い手を探す前に、補助金を使って家を片付けられた
- ・成約はしなかったけど、相続や解体に向けて家族と話し合うきっかけができ、登記もまとめられた

🏠 東広島市による更なる支援体制の強化

★空き家バンクに登録するうえでの書類作成の支援

状況に応じた、家財や登記整理へのアドバイス

★『空き家バンク事前登録制度』※1による活用促進

※1 空き家になる前に『家財撤去』や『相続登記』等の費用の支援を受けることができます

必ず起こる地震に備えて！

2001年3月24日（土）午後3時28分に発生の芸予地震から24年目を迎えます。必ず起こる地震に備えていざという時のために、日頃から心構えと備えをしておきましょう。

自治組織「共和の郷・おだ」総務企画部長 玉川誠一郎

【地震が発生したら】

地震が発生しても、激しい揺れは通常、最初の1分前後です。激しく揺れているときに一番大切なことは、落ちてくるものや倒れてくるものなどから身を守ることです。

現在のプロパンガスや都市ガスは、震度5程度の揺れを感じると自動的にガスの供給が遮断されるように設定されており、石油ストーブなどにも耐震自動消火装置を備えたものが普及しています。そのため、揺れている最中は、身の安全を第一に行動し、揺れが収まってから、火の始末を行うようにしましょう。

その後、我が家の安全を確認し、隣近所で声をかけあって、出火の防止、初期消火、避難など、被害の拡大防止を図ることが大切です。落ち着いて行動しましょう。

地震時の行動

地震だ！ まず身の安全

- ・揺れを感じたり、緊急地震速報を受けた時は、身の安全を最優先に行動する。
- ・丈夫なテーブルの下や、物が「落ちてこない」「倒れてこない」「移動してこない」空間に身を寄せ、揺れがおさまるまで様子を見る。

【高層階（概ね10階以上）での注意点】

- ・高層階では、揺れが数分続くことがある。
- ・大きくゆっくりとした揺れにより、家具類が転倒・落下する危険に加え、大きく移動する危険がある。



地震直後の行動

落ちついて 火の元確認 初期消火

- ・火を使っている時は揺れがおさまってから、あわてずに火の始末をする。
- ・出火した時は、落ちついて消火する。



あわてた行動 けがのもと

- ・屋内で転倒・落下した家具類や ガラスの破片などに注意する。
- ・瓦、窓ガラス、看板などが落ちてくるので外に飛び出さない。



窓や戸を開け 出口を確保

揺れがおさまった時に、避難ができるよう出口を確保する。



門や塀には 近寄らない

屋外で揺れを感じたら、ブロック塀などには近寄らない。



地震後の行動

確かめ合おう わが家の安全 隣の安否

わが家の安全を確認後、近隣の安否や出火の有無をお互いに確認し合う。



協力し合って 消火・救出・応急救護

- 近隣で火災を発見した場合は、街頭消火器などにより、協力し合って消火を行い延焼を防ぐ。
- 倒壊家屋や転倒家具などの下敷きになった人を近隣で協力し、救出・救護する。



正しい情報 確かな行動

行政、放送局、鉄道会社などから発信される正しい情報を得る。



避難の前に 安全確認 電気・ガス

避難が必要な時には、復電時の電気機器のショートなど、通電火災が発生する可能性やガス漏れの発生を防ぐため、ブレーカーを切り、ガスの元栓を締めてから避難する。



サルにご注意ください！

目撃情報

1月16日～18日

ゴミステーションの扉を必ず閉めましょう！。

小田消防屯所(消防自動車格納庫)付近の6の組ゴミステーション竹藪内に一匹のサルが目撃され、サルはゴミステーション付近をうろついていました。目撃した時は、刺激せずに落ち着いて離れ、安全な場所へ立ち去るようにしましょう。

もしも目が合ってしまったら、先に動かず、サルが目をそらした時にこちらも目をそらし、落ち着いてその場から離れましょう。

サルと出会ったときに、大声を出したり、物を投げたり、棒で追い立てたり、サルが興奮して襲ってくることがあります。

走って逃げず、落ち着いて、速やかにその場から離れましょう。

地域をサルのエサ場にしない・・・サルは、地域にエサがあることを学習すると、そこに居座り山に帰らなくなる可能性があります。エサとなるものをサルに見つからないようにすることが大切です。



消防屯所付近
6の組ゴミステーション
竹藪内に潜むサル一匹



サルの拡大写真